

CS \地域とともにある学校/ コミュニティ・スクール



コミュニティ・スクール（略称CS）とは…
保護者や地域住民が一体となって学校運営に関して話し合う「学校運営協議会」を設置し、地域と連携協働しながら学校運営に取り組む学校のことです。法律に基づいた制度となります。

具体的にどんなことを話し合っているの？

例えば…

校長の策定する基本的な学校経営方針を承認します。※この承認はOKではなく「Let's（みんなで一緒にやりましょう）」です。



校長先生

本校の教育目標は「目標に向かって主体的に取り組む力を育む」です。そのため、〇〇に積極的に取り組みたいと思っています。

うちの学校らしい教育目標ですね。地域としてできることを考えていきます。一緒にやっていきましょう。



CS委員

例えば…

学校運営に関する課題について、協議会でできることを話し合います



校長先生

子どもたちの多様な体験機会が減少しているように思います。体験的な学習の機会を増やしていきたいです。
キャリア教育についても実感をもった学習にしていきたいと考えています。

これまで様々な経験をされてきたことを、子どもたちに話して下さる方がいるといいですね。

CS委員



協力してもらえる方がおられるか自治会や保護者に声をかけてみます。

CS委員

地域でも様々な体験ができるような行事を計画していきたいと思います。

CS委員



その他にも…

学校課題だけでなく、家庭や地域の課題など、必要に応じて協議会で取り上げ、話し合いをしていきます。

check

CS解説動画は
こちらから



コミュニティ・スクールの魅力

子ども



- ・ 学びや体験活動が充実します。
- ・ 地域への愛着や理解が深まります。
- ・ 自己有用感が高まります。

学校



- ・ 子どもと向き合う時間が増えます。
- ・ 幅広い教育ができるようになります。
- ・ 地域人材を活用することで教育活動が充実します。

地域



- ・ 経験を活かし、子どもたちと触れ合う中で生きがいややりがい生まれます。
- ・ 地域の活性化につながります。
- ・ 学校を中心とした地域ネットワークが形成されます。

保護者



- ・ 学校や地域に対する理解が深まります。
- ・ 地域の中で育てられているという安心感が生まれます。
- ・ 保護者同士や地域の人々の人間関係が構築できます。

学校運営協議会と地域学校協働活動

学校運営協議会は、学校や地域住民、保護者などの委員で構成され、学校運営への必要な支援などについて話し合います。

ここで話し合われた内容をもとに「できること」を考え、読み聞かせや環境整備、学習支援などといった「地域学校協働活動」を地域学校協働本部が行っていきます。



一緒に活動しませんか？

地域学校協働活動

ボランティア募集！！

各小中学校では、地域学校協働活動を支援していただくボランティアを募集しています。詳しくは地域の各小中学校までお問い合わせください。